

私は中田さんからたくさんのことを1日で教えていただきました。技術の面ではオーバーパス、アンダーパス、スパイクなど実際にやりながら教えてくださいました。わかりやすくとても良かったです。しかも前とはいえ、ナショナルチームの選手の動きが生でみれてかんげきしました。また、講演会では、ケガの話やオリンピックの話などをきき、とてもためになったと思います。私はスポーツを見るのが大好きなので、オリンピックはよくみるのですが、中田さんの言うとおり、オリンピックはみるより出るものだと思います。私もオリンピックに参加したいです。

中田さん、本当にありがとうございました。たのしかったです。また、あえたらいいですね。これからがんばってください。

第四中学校 2年 郷香野子

今日は、技術面でもとても勉強させてもらいましたが、それ以上に精神的に勉強させてもらいました。私達が中学校で部活を引退するまであともう少ししかありません。やめたくない気持ちはとてもありますが、少しの期間で後悔しないように毎日が試合だという気持ちでがんばりたいと思います。私達のチームは決して強いチームとはいえません。しかし、これからの練習次第では強くなれると思いました。これからの1日を大切に、絶対強くなろうと思います。今日は本当に来てよかったです。どうもありがとうございました。

大島中学校 2年 坂井香保里

中田さんも、私達と同じくらいからバレーをはじめたということを知り、おどろきました。中二からバレーをはじめてオリンピックに何度も出るなんてはっきり言って信じられません。普通は、小学校の時とか、幼い時から習いはじめてだんだんと上手になってやっとオリンピックに出れると思っています。

それほど中田さんはバレーが好きで夢中になっていたと思いました。中田さんが「この中からオリンピック選手が出て不思議じゃない。」とおっしゃったとき、私はがんばろう、／と思いました。

これからは中田さんや、広さんから教えてもらったコツなどを忘れずに毎日心がけて練習に専念しようと思います。

大島中学校 1年 田沢絵美理

バレーボール教室と講演会はとても楽しかったです。

特にバレーボール教室はいろんなパスのし方や、ストレッチをやってすごく楽しかったです。いろんなところにボールをころがしたりしちゃったけど、すごくおもしろかったです。

講演会の話もすごくおもしろかったです。オリンピックの選手たちの練習がすごくつらそうな感じがしました。

バレーボール教室と講演会はすごくおもしろかったし、勉強にもなりました。本当に来てよかったと思いました。

大崎中学校 2年 高野 愛

バレーボールは、すこしきょうゆうをもってやらないとあせって負けてしまったら満足のいかない試合になってしまう。そのためには、日頃の練習をふざけたり、さわりだりしてやっているとケガにつながってしまう。ケガをしてしまったらどうにもならないし、そのケガが増すと一生バレーができなくなったりする。そのためには、日頃の練習をしんけんにきんちょうしてやらないといけない

柄沢憲司君 齊藤さんに協力して、／

吉川吉彦君 齊藤さんに協力して、小田さん卓話ごくろうさまです。

大野新吉君 財団に協力して

小林満君 長女婚約、次女積水ハウス就職、三女三ノ町病院就職

米山奨学会：

米山忠俊君 年度も残りわずかになってきました。日頃の皆さんの御協力に感謝しております。今日は米山ボックスに気持ち入れます。

梨木建夫君 坂本さんよりのニギリの分です。

卓話： 「住めば都」 小田登志男会員



「住めば都」という題目で15分もの貴重な時間を頂きありがとうございます。私の場合、地元三条出身ではないので、もう少し自己紹介を兼ねて他愛のない話で申し訳ないのですが、新潟は三条の都にたどり着いた経過を聞いていただきたく、少しの間ご辛抱をお願いします。生まれは北海道の長万部という所です。毛ガニのおいしいところで、現地の高校を卒業する18才までそこで生まれ生活していた訳です。

卒業して直ちに上京。これを私は東京一旗組と称して、兎に角東京へ行けば何とかなる、とのまったく無知な思いでした。すぐに何ともならなくて今で言うフリーターとか半浪人の様な生活を2年間位続け、親に意見されてようやくともに働くつもりになりましたが、すでに半端な生活が身について、江東区、足立区、江戸川区、船橋市etc、と住居は転々、仕事も印刷工、食品資材関係、ハンドバック屋、タクシードライバー、菓子メーカーetcと数だけは両方とも十指以上の腰の定まらぬ案配でした。（今も腰の決め方の悪い所はあるのですが）

最終的には現在の家内と川崎で知り合い、その当時もフラフラして居たと思いますが女房に説教され、女房のしていた縫製業を手伝う事となりそこから最期の職となった縫製業がスタートしました。まったくの素人で使い物にならなかったと思うんですが、お陰様でどこに居てもどんな仕事をしても、一人、二人と親身になって相談、アドバイスしてもらえる方に恵まれて、これだけが何とか曲がりなりにも、今に至れた唯一の救いだったと感謝しています。

三条に来てから4年位ですがやっぱり親身になって相談に乗ってくれる知己を得て本当に有り難い事だと思って居ます。

米のメシとお天道様はついて回ると言いますが、私の場合三条で頼もしい先輩や地元の歴史ある方々とも少しづつ入れてもらえる機会も与えてもらえて、これ以上の嬉しさはなく、この感激を土台にして三条が最期の「都」となる事を実感している今現在です。

5月のお祝い：

誕生日	会 員	夫 人	結婚記念日
	丸山 誠一	19 淵岡 文	3 早川 龍雄・町子 2
		山口 ミチ	13 樋口 金占・トシ 4
		布川 久子	16 中條 耕二・敦子 5
		齋藤 裕子	20 大竹 保男・チェ 8
			長谷川博一・友恵 14
			坂内 康男・智恵 15
			梨木 建夫・三枝子 20
			米山 忠俊・和子 24
			長谷川恵慈・有子 29
			西村 護・智恵子 31

中田久美さんのバレーボール教室と講演会に参加して感じたこと

第一中学校 2 年 小林明森佳

背が高かった。最近自分より背の高い女の人をあんまり見たことがなかったからうれしかったです。

バレーボール教室

- この時やったほど、学校では準備体操をしてなかったので、ストレッチを取り入れさせてもらいます。ほんとうに楽しくバレーをやらせていただきました。
- どうもありがとうございました。

講演会

- 全日本の裏の裏の話とか聞かせていただいておもしろかったです。（仲が良さそう。）全日本の選手が、そこまで考えてバレーをしているなんて知りませんでした。そこが、アマとプロの違いだと思いました。

第一中学校 1 年 長谷川香織

2 月28日は、バレーボール教室、講演会ありがとうございました。バレーボール教室は、オーバーパス、アンダーパスなどの細かいところまで説明していただいてすごく勉強になりました。私はセッターじゃないけど、中田さんがあげたトスをひろさんがいろいろなかたちでスパイクをうったのをみたとき、なぜかセッターにものすごくあこがれてしまいました。セッターはすごく大事だし、大変なんだなと思いました。講演会では、めったにきけない全日本の選手や様子などの話がきけて、おもしろかったです。全日本の選手がやってる練習は、はんぱじゃなくつらくてきついということが伝わってきました。私は、これからの練習のメニュー 1 つ 1 つにきんちょう感をもち、よりいっそう力を入れてがんばっていこうと思います。本当にいい体験をしました。どうもありがとうございました。

第二中学校 2 年 水沢慶子

28日は、私たちにいろんなことを教えていただき、どうもありがとうございました。私は、午前

中のバレー教室が楽しくて、あっという間に時間がすぎてしまい、とても残念です。それと、午後の講演会は私にとっても、とてもためになりました。中田さんの話を聞いていると、オリンピック選手になるのもたいへんだけど、中田さんのように、セッターのポジションを維持するのはもっと大変なことだと思いました。花束を渡す時にも、言ったんですけど、私はオリンピック選手になるのが夢です。中田さんが「バレーで頑張りたいという人がいたら私に言ってください。」と言った時、あっチャンスかも。と思いました。最後に、これからも、がんばってください。また、何かの機会があったらバレーを教えてください。

第二中学校 2 年 捧千英子

私は、まず中田さんがとても努力してきたことがよくわかりました。それは、全日本の中で 1 人しかレギュラーのセッターになることができないのに、3 回もオリンピックに出て、メダルももっていて、すごいと思いました。そして、中田さんは 1 度、足がだめになってもうバレーができなくなってしまったのに、リハビリをがんばり、また全日本に復活してすごいです。私がもし、中田さんと同じたちばになったら、ぜったいあきらめていたと思いました。そして、一番すごいと思ったことは、600人の中から 7 人に選ばれて、その中に中田さんがいたことがすごいと思いました。これからも、いろいろなところでバレーをやっている人に、バレーをおしえてあげて下さい。これからも、いろいろな分野でかつやくして、がんばって行って下さい。

第三中学校 1 年 東樹奈緒

バレーをやめたい。何回も思いました。そのたび「もうちょっと続けなさい」といわれ続けました。楽しいことはあるけど、つらいこともいっぱいあります。でも、昔、いじめられたからつらいことはへっちゃらだし、それが運動部の基本だ、と前向きに今は考えることができます。この考えをもつまでずっと時間がかかりました。これは中田さんがいっていた、1 歩前にでるまで勇気があるっていうのと似ていると思います。今日のバレー教室で、ヒロサンに「うまい」といわれた事がありました。オーバーのヘリングの練習です。足のケガで 1 カ月ずっとオーバーやアンダー e t c の練習をしていたからちょっと自信がありました。だから余計にうれしかったです。「継続は力なり」って言葉は本当だなんて思いました。中田サンは私と同じ頃夢中になれるもの＝バレーだったと思います。それは今の私にとってちょーうらやましいことです。私も夢中になれるものがバレーになるよう、これからも今日の練習を基本にがんばりたいです。これからお仕事がんばって下さいネ。体、ひざにお気をつけて…。

第三中学校 2 年 岩井由佳子

中田さんの話を聞いて

私は中田さんがどんなにくるしい思いをして全日本の女子になったかとか聞いて今の自分をふりかえって見て「みならわなきゃだめだな」と思いました。中田さんはすごい明るい人だったので本当に自分の好きなことをやっている、と、あんないい笑顔になるのかなぁと思いました。

私が講演会を聞いて一番心に残ったことは、ケガをした時、何十はりもぬって医者に「バレーはできない」といわれたのに人 1 倍が頑張ってオリンピックに出たことをいった話でした。

日曜日の新聞に中田さんが映っていて私は、有名人にあえたんだなぁとじっかんしました。最後に中田さんは「きかいがあればまた……」といていたけれど、本当にまたお会いしたいです。

第四中学校 2 年 小出真子